

特定非営利活動法人ハーモニカレッジ

設 立 趣 旨 書

産まれると同時に豊かなものに囲まれた暮らしの中で育つ現代の子どもたちは、人が生きていく上で欠かすことのできない「現実原則」を体験的に習得する機会に恵まれていないと言わざるをえません。また、子どもたちは学齢期に入ると画一的な成績主義の渦に巻き込まれ、自己の存在価値を見失いがちであり、不登校、引きこもり、非行など様々な青少年問題が生み出されています。また、子どもや青年たちを取り巻く社会の状況は、年々厳しさを増しています。このような背景には、人間関係の希薄化、子ども同士の関わり、親子の関わり、地域の関わり、そんな当たり前のことを体験できないで育った子どもたちや青年たちの心の寂しさが生んだ社会のひずみではないかと考えています。地域や学校、官民が連携して、地域の中でひとつの大きな目を持ち、子どもや青年たちが安心して育ち合うことのできる地域社会をつくる必要性があるのではないのでしょうか。

このような中で、ハーモニカレッジは、青少年の健全育成、社会教育と社会福祉の推進、子育て支援、循環型社会の形成、地域の活性化の推進を図りたいと考え、平成7年にポニー牧場を開設し、平成9年に任意団体「ハーモニカレッジ」誕生、平成13年4月に鳥取県教育委員会の認可を受け「社団法人ハーモニカレッジ」を設立しました。

ポニープログラムを中心として様々な自然体験や学習活動、文化活動を行うことにより、子どもたちや青年たちに自信と誇りを育て、安心して子育てができる地域社会をつくり、未来に希望を抱き、自分らしく、のびのびと育つことができるよう「お互いに認め合い、助け合い、育ち合い、学び合い」をモットーとし、子どもから大人、高齢者、障がい者までの幅広い仲間作りを目指しております。

おかげさまで趣旨に賛同する参加者、支持者が増え続け、社会的にも評価を受けるようになり、現在は会員の皆様になくってはならない存在となって参りました。公益法人制度改正に伴い、平成20年から平成25年11月の期間内に社団法人は、公益社団法人か一般社団法人移行しなければならず、活動の内容、実績から公益社団法人への移行を視野に、準備を進めて参りましたが、事務量の増加、活動内容の制限等の理由から、特定非営利活動法人（NPO法人）ハーモニカレッジの設立を願うようになった次第です。

NPO法人化により、組織の強化、活動理念の普及、活動機会の拡充を図り、多くの子どもたちの成長、青少年の健全育成、子育て支援、社会教育の推進、地域の活性化に一層役立っていきたくないと願っています。

平成24年11月27日

特定非営利活動法人ハーモニカレッジ

住所又は居所 〒680-0531鳥取県八頭郡八頭町才代299

設立（代表）者氏名 大堀 貴士